

科目番号		科目名		英語名	
HE12001		物理学		Physics	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
1 年	1 単位	春学期 A B	金曜日	4 時限	4 B 1 1 6
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）					
安岡 聖 研究室：陽子線医学利用研究センター 3 階 3 0 6 室 電話： 029-853-7109 電子メール： kiyoshi@pmrc.tsukuba.ac.jp オフィスアワー：特に設けません。電話又は電子メールにて連絡してください。					
学習目標					
物理学の基礎を習得するとともに最新の物理学の重要な発展を学習し、物理学に対する知見と洞察を深めることを目標とする。					
使用言語（ ☒ してください）： ☒ 日本語・ ☐ 英語・ ☐ バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	4/15	安岡 聖	身近な問題に関心を持ち、疑問点から派生するキーワードを抽出し、物理的課題を考える。		
2	4/22	安岡 聖	科学的手法による問題解決方法とは如何なるものか。第 1 回で取り上げた課題をモデル化し、関連事項について詳しく掘り下げて考えてみる。先ず、物体の運動とその起因について考える。		
3	5/6	安岡 聖	力と仕事とエネルギーについて考える。		
4	5/13	安岡 聖	電気について考える。		
5	5/20	安岡 聖	物質の構造について考える。		
6	5/27	安岡 聖	放射線について考える。		
7	6/3	安岡 聖	温度と熱、気体の状態について考える。		
8	6/10	安岡 聖	音と波について考える。		
9	6/17	安岡 聖	光と波について考える。		
10	6/24	安岡 聖	再び、第 1 回で取り上げた課題について考える。物理量を科学的記法により国際単位系で定量的に表してみる。		
単位取得要件		学習意欲のある受講生に習得することを認める。			
使用教科書・教材		参考書：新物理学（シッフマン著、学術図書出版社）			
成績評価		レポート評価、試験結果、出席日数をもとに総合的に判断する。			
備考：					